

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成19年>>

<週報> 第15週 (平成19年4月9日～4月15日)

発行日：平成19年4月18日

<月報> 第3月 (平成19年3月1日～3月31日)

発行：福井県健康福祉部健康増進課

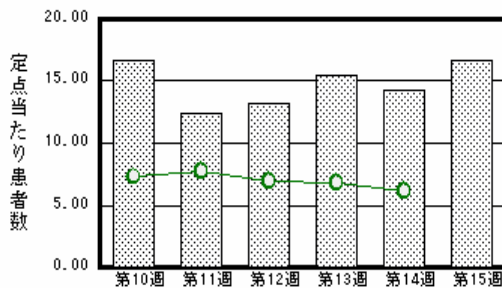
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

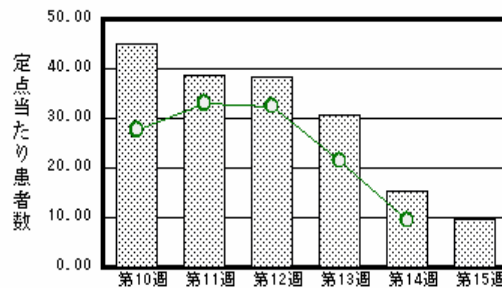
## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎367名(16.68名) インフルエンザ314名(9.81名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎49名(2.23名) 水痘47名(2.14名) 伝染性紅斑37名(1.68名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(367名) インフルエンザ(314名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(49名) 水痘(47名) 伝染性紅斑(37名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は367名です。定点当たり報告数は増加しました(14.27名 16.68名)。地域別に見ると福井地区24.57名、丹南地区16.20名、二州地区15.67名、奥越地区13.50名、坂井地区9.67名、若狭地区5.50名の順となっています。
4. 【インフルエンザ】報告数は314名です。定点当たり報告数は減少しました(15.50名 9.81名)。地域別に見ると丹南地区14.13名、福井地区11.18名、奥越地区10.33名、二州地区8.25名、坂井地区4.67名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は49名です。定点当たり報告数は増加しました(1.86名 2.23名)。地域別に見ると二州地区4.33名、奥越地区3.50名、坂井地区3.00名、丹南地区1.60名、福井地区1.43名、若狭地区1.00名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は47名です。定点当たり報告数は増加しました(2.00名 2.14名)。地域別に見ると二州地区3.67名、若狭地区2.50名、奥越地区2.50名、丹南地区2.40名、福井地区1.71名、坂井地区0.67名の順となっています。

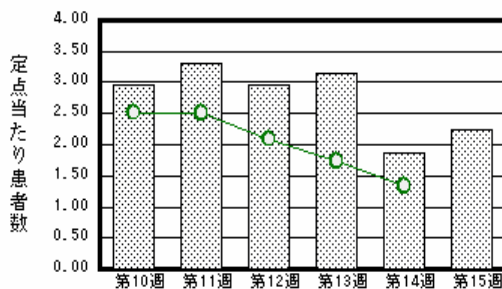
感染性胃腸炎



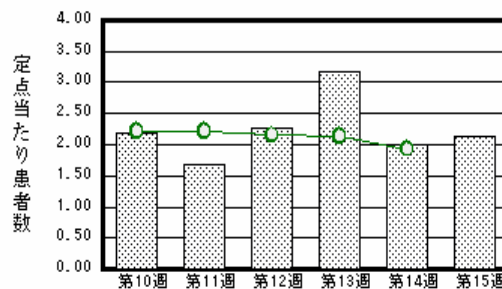
インフルエンザ



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



水痘



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2007年第13週号(3月26日～4月1日)要点

発生動向総覧	<第13週> 伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第13週の定点当たり報告数は21.5となり、前週の定点当たり報告数(32.5)から大幅に減少した <麻疹> 第13週の報告数は26であり、2006年第36週以降の最高値となった
病原体情報	インフルエンザウイルス2006/07 シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス2006/07 シーズン
速報	2006年の麻疹流行状況 - 沖縄県
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 1名	
主な症状	下痢、腹痛、血便	
感染原因・感染経路	調査中	
平成19年	福井県	有症者3名、無症者0名
	全国	150名(3月25日現在)
平成18年同時期届出累計	有症者0名、無症者0名、全国102名	

1類感染症:報告はありませんでした。  
 2類感染症:報告はありませんでした。  
 4類感染症:報告はありませんでした。  
 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成19年 第15週 平成19年4月9日(月)~平成19年4月15日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(14週)	
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	123 11.18	14 4.67	33 8.25		31 10.33	113 14.13	314 9.81	496 15.50	44813 9.44	
小児科 (22)	RSウイルス感染症					1 0.50	1 0.20	2 0.09	1 0.05	290 0.10	
	咽頭結膜熱	1 0.14	3 1.00	1 0.33		1 0.50	1 0.20	7 0.32	4 0.18	702 0.23	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10 1.43	9 3.00	13 4.33	2 1.00	7 3.50	8 1.60	49 2.23	41 1.86	4023 1.33	
	感染性胃腸炎	172 24.57	29 9.67	47 15.67	11 5.50	27 13.50	81 16.20	367 16.68	314 14.27	18458 6.12	
	水痘	12 1.71	2 0.67	11 3.67	5 2.50	5 2.50	12 2.40	47 2.14	44 2.00	5832 1.93	
	手足口病	3 0.43				2 1.00	2 0.40	7 0.32	7 0.32	486 0.16	
	伝染性紅斑	9 1.29	3 1.00	4 1.33		6 3.00	15 3.00	37 1.68	31 1.41	2152 0.71	
	突発性発しん	3 0.43	2 0.67	1 0.33	1 0.50	1 0.50	6 1.20	14 0.64	11 0.50	1774 0.59	
	百日咳										27 0.01
	風しん										6 0.00
	ヘルパンギーナ								1 0.05		109 0.04
	麻しん(成人麻しんを除く)										32 0.01
流行性耳下腺炎	2 0.29						2 0.40	4 0.18	3 0.14	1469 0.49	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				20 0.03	
	流行性角結膜炎									467 0.70	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	5 0.01	
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		7 0.02	
	マイコプラズマ肺炎								1 0.17	141 0.31	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									9 0.02	
	成人麻しん									5 0.01	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\* 欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第15週 平成19年4月9日(月)～平成19年4月15日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	3	6ヶ月未満	1			7	2									6ヶ月未満								
12ヶ月未満	8	12ヶ月未満				43	3			9						12ヶ月未満								
1歳	31	1歳	1	3	5	93	14		1	5						1歳								
2歳	23	2歳		3	4	59	11	1	4							2歳								
3歳	38	3歳		1	6	44	8	2	5							3歳								
4歳	22	4歳			3	20	5	2	5						2	4歳								
5歳	15	5歳			6	27	2	1	11							5歳								
6歳	13	6歳			7	10			2							6歳								
7歳	4	7歳			6	15			1						1	7歳								
8歳	15	8歳			5	7			7							8歳								
9歳	8	9歳			1	11			1							9歳								
10～14歳	33	10～14歳			5	19	2	1							1	10～14歳								
15～19歳	8	15～19歳				2										15～19歳								
20～29歳	19	20歳以上			1	10										20～29歳				1				
30～39歳	26															30～39歳								
40～49歳	18															40～49歳								
50～59歳	10															50～59歳								
60～69歳	13															60～69歳								
70～79歳	5															70歳以上								
80歳以上	2																							
合計	314	合計	2	7	49	367	47	7	37	14					4	合計				1				
前期計	496	前期計	1	4	41	314	44	7	31	11			1		3	前期計			1		1			
当期間/前期	0.63	当期間/前期	2	1.75	1.2	1.17	1.07	1	1.19	1.27	***	***		***	1.33	当期間/前期	***	***		***		***	***	***
増減数	-182	増減数	1	3	8	53	3		6	3			-1		1	増減数			-1	1	-1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成19年3月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		4			1		2		3	4	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	7	1	3				1		11	1	1				
合計	5	7	5	3		1		3		14	5	6	29	18		47
前期計	5	3	2	3				5		11	2	6	20	21		41
当期間/前期		2.33	2.5	1	***	***	***	0.6	***	1.27	2.5		1.45	0.86	***	1.15
増減数		4	3			1		-2		3	3		9	-3		6

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		2.00			0.50		1.00		1.50	2.00	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	7.00	1.00	3.00				1.00		11.00	1.00	1				
合計	5	1.40	1.00	0.60		0.20		0.60		2.80	1.00	6	4.83	3.00		7.83
全国3月	953	1.12	1.39	0.36	0.52	0.30	0.26	0.76	0.16	2.54	2.33	458	4.26	0.78	0.10	5.14

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														3		3
1歳~4歳														8		8
5歳~9歳														1		1
10歳~14歳																
15歳~19歳		1	2							1	2					
20歳~24歳		4	1					2		6	1			1		1
25歳~29歳		1	1			1		1		3	1					
30歳~34歳			1	2						2	1			1		1
35歳~39歳																
40歳~44歳				1						1						
45歳~49歳		1								1						
50歳~54歳													1			1
55歳~59歳																
60歳~64歳																
65歳~69歳													1	1		2
70歳以上													27	3		30
合計		7	5	3		1		3		14	5		29	18		47
前期計		3	2	3				5		11	2		20	21		41
当期間/前期		2.33	2.5	1	***	***	***	0.6	***	1.27	2.5		1.45	0.86	***	1.15
増減数		4	3			1		-2		3	3		9	-3		6

\*\*\*は前期計が 0 のとき